

令和7年度 長門市立明倫小学校グランドデザイン

〈三隅みずゞ学園目標〉

〈学校教育目標〉



村田清風先生の教えを受け継ぎ

誠を尽くし 愛する人に 愛される人に

〈めざす児童像〉

主 体 性

「たくましく、しなやかな子」

コミュニケーション能力

「相手の話を最後まで聴ける子」

「なんとか自分なりの言葉で伝えられる子」

自 尊 感 情

「自分をまるごと受け入れる子」

「相手をしっかり受け止める子」

重点取組事項

コミュニティ・スクールの
よりよい経営を通して

▼ 特別支援教育の知見を生かした指導・支援の充実

(1) 主体的に学びながら学力を高めていく子供を育てる

(2) 気持ちのよいあいさつを心がけ、自他を大切にする子供を育てる

(3) ふるさとを知り、ふるさとを愛し、ふるさとでよりよく生きようとする子供を育てる

▲ 安心して過ごせる居心地のよい場所づくり

▲ 望ましい生活習慣の確立と体力の向上

「コミュニティ・スクールのよりよい経営」



具体的な手立て

▼特別支援教育の知見を生かした指導・支援

＊研修や情報共有による特別支援教育に係る知見の共有

(1) 主体的に学びながら学力を高めていく子供を育てる

■主体的に学習に取り組む力を育む

- ＊「主体性」「対話」「アウトプット（表現する・説明する）」を強く意識した授業の実施
- ＊振り返り活動の深化・充実
- ＊地域資源（ひと・もの・こと）を生かした生活科や総合的な学習の時間の実施
- ＊個別最適な学びと協働的な学びを実現するICT機器の効果的な活用

■基礎・基本の力の向上を図る

- ＊「わかる」「できる」を強く意識した授業の実施
- ＊全校的な取組（明倫計算チャレンジ）の実施
- ＊読書熱を高める取組の工夫
- ＊ICT機器を使った学習クラウドの活用

(2) 気持ちのよいあいさつを心がけ、自他を大切にする子供を育てる

- ＊あいさつに関する子供たちの主体的な取組の活性化
- ＊地域の人の生き方に学びながら自他の良さを知り、自分の生き方を考える総合的な学習の時間の実施
- ＊みずぶさんのまなざしを大切にした思いやりの心を育む道徳科の授業や特別活動の実施

(3) ふるさとを知り、ふるさとを愛し、ふるさとでよりよく生きる子供を育てる

■社会に開かれた教育課程及び地域連携カリキュラムの深化・充実を図る

- ＊子供と大人がともに学ぶ学校の構築
 - ・学校資源（施設、授業）の地域への開放 【子供と大人のオープンスクール】【つながるーむ】等
- ＊地域とつながる、地域につなげる、学校・地域の課題と向き合う、学習活動の充実
- ＊三隅三賢人の生き方に学ぶ学習活動の充実

▲安心して過ごせる居心地のよい場所づくり

- ＊「いつでも相談できる」「助けてくれる人がいる」「ほっこりできる」を意識した居場所づくりと取組の推進
- ＊木曜アンケートや教育相談アンケート等の実施及び、事後のケアと情報共有
- ＊SC、SSW、市役所関係各課、三隅交流プラザ、地域の諸団体等との連携・協働

▲望ましい生活習慣の確立と体力の向上

- ＊「元気チャレンジカード」による生活改善に向けた取組の実施
- ＊児童参加の学校運営協議会や親子での熟議
- ＊「親子de運動」の実施
- ＊運動量を意識した体育科の学習と運動に関する全校的な取組
- ＊保健指導、学校保健安全委員会、各種おたより等による啓発